

SOLIBRI

A NEMETSCHEK COMPANY

信頼できる情報をこの手に

BIMの品質管理には Solibri

BIMが設計・施工プロセスの中心となった今、その主となるBIMデータの正確性はチェックできていますか。SolibriはBIMの品質向上を目的とし、ルールベースのチェックによってBIMデータ(モデルおよび情報)の精度を高め、より価値のあるBIMデータの作成・活用をサポートします。

 **GRAPHISOFT**[®]
A NEMETSCHEK COMPANY

SOLIBRI PUTS YOU IN CONTROL OF MODEL QUALITY

サブスクリプションを販売開始！

ボリュームディスカウントや
サブスクリプションの詳細はこちらから。



Solibri Product Family



Solibri Office

永久ライセンス

サブスクリプション

モデルチェックを含む全ての機能を搭載した、
品質保証のための完全なソリューション



Solibri Site

サブスクリプション

モデルチェックを必要としない場面での
BIMデータの活用に最適化されたソリューション



Solibri Anywhere

BIMデータの閲覧、問題点の確認および
コミュニケーションのための多機能な無償ビューア

Solibriを使用することで、
BIMの品質保証をさらに新しいレベルに引き上げることができ、
情報が設計から施工までシームレスに流れるようになります。

SOLIBRI
A NEMETSCHKE COMPANY

業務におけるデータ品質

設計



設計の品質を保つために

提出前の問題を検出

提出前に確認と修正を行うことでデザインに新たな品質を持たせることができます。さらには、デザインの調整を最低限に抑え、質の高い設計をサポートします。

デザイン要件の確認

デザインがBIMの要件、規制、および社内品質基準に準拠していることを確認することで、一貫性があり検証済みの、品質保証された形状とデータを提供できます。

他分野との連携

モデルリビジョンの比較、デザインの調整、他の分野のモデルとの干渉チェックを行います。また、IFC、OPEN BIM、CDEを利用することで可能性が広がります。

施工



より良いデータをより良い施工のために

手戻りを最小限に抑える

品質管理されたBIMモデルを常に正確かつ最新の情報で作業することにより、実際の施工や製造工程に焦点をあて、現場での予期せぬ事態を軽減します。

数量以外の情報を取得

検証された最新のモデルから必要とする情報を視覚化、レポート化することにより、過剰な消費を削減することができます。

設計チームとのコミュニケーション

繰り返される見直しや修正にかかる時間を短縮します。オフィスチームと現場チーム間のシームレスな情報の流れを作ることで、プロジェクトメンバー全員との情報共有がプロジェクトを成功に導きます。

BIMコーディネーション



BIMプロジェクトの品質保証

問題の早期発見

さまざまな分野のモデルを組み合わせ、単純な干渉チェックのみならず、BIMの要件および規制に対して統合モデルを用いた高度なチェックを実行します。

調整とコミュニケーション

プロジェクト全体を通して、オフィスと現場の両方で、関係者全員に一貫性のある検証されたデータを提供します。データのマッピング、視覚化、レポート、および問題の割り当てを簡単にします。

プロセスの簡素化と自動化

最も厳しい品質管理ニーズを満たし、ワークフロー全体をサポートするために、柔軟なルールベースのモデルチェックを使用して、BIMプロセスの最先端の品質管理を保証します。

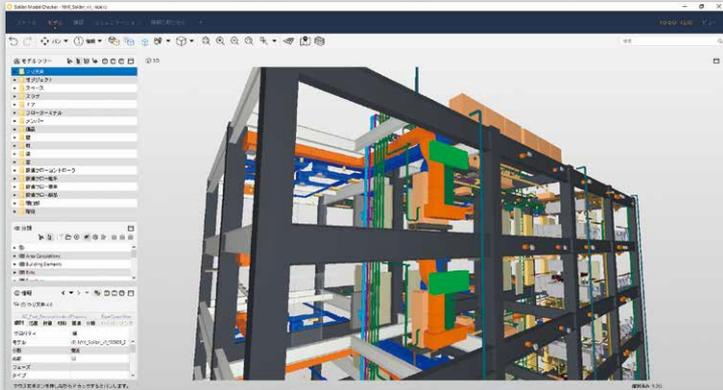
Solibri Product Family — 主要機能比較

Solibri Product Family	Solibri Office	Solibri Site	Solibri Anywhere
モデルの表示 (IFC & SMC)	✓	✓	✓
課題の表示、コメント、編集	✓	✓	✓
BCF Live Connector を介して課題の交換	✓	✓	✓
マークアップと寸法の使用	✓	✓	✓
分類の使用	✓	✓	✓
Solibriスコアの表示	✓	✓	✓
複数のIFCモデルを統合	✓	✓	
BCF Live 案件の作成	✓	✓	
分類の作成	✓	✓	
情報の取り出し等	✓	✓	
Solibriのカスタマイズ (Solibri Developer Platform)	✓	✓	
CDEとの連携	✓	✓	
ルールベースのモデルチェック	✓		
ルールのカスタマイズ	✓		
Autorunの使用	✓		
Solibriスコアの更新	✓		



Solibri Office

“OPEN BIMにおける品質管理をより簡単に”



Solibri Officeは、企画・設計・施工・維持管理のワークフローにおいて作成される複数のモデルを統合することにより、あらかじめ設定した条件に従って干渉箇所検出や必要クリアランスの確保など、データが正しく入力できているかをチェックし、問題がある箇所を一覧表示、レポート出力を行うことができます。その結果、モデル間の不整合削減、見落としミス削減、作業時間削減、作業要員削減、用紙削減など、検図・修正業務における効率化が見込め、BIMのメリットを最大限に生かすことができるシステムです。

BIMモデルチェックのワークフロー

Solibri Officeの機能には、モデルの統合、確認、情報の取り出し、プレゼンテーションがあり、BIMプロセスに組み込みやすいワークフローを実現します。

01 モデルの作成 / 修正

Archicad、Tekla®Structures、Revit®、DesignDraft®、Rebro®、CADWe'll Tfas等のさまざまなBIMアプリケーションでIFCエクスポートをサポートしています。ご利用中のアプリケーションを利用してモデルを作成し、IFCモデルとして出力します。

02 モデルの統合

企画・設計・施工・維持管理のワークフローにおけるあらゆるシーンで意匠・構造、または設備モデルが存在します。Solibri Officeは、主なBIMソフトからIFC出力されたモデルを複数同時に開き、統合することができます。さらに、豊富なビューア機能により視覚的なモデルチェックが可能になります。

03 確認

Solibri Officeは、あらゆるルールセットを利用してモデルが正しく作られているかをチェックし問題点を明示します。Solibri Officeでは干渉チェックだけでなく各要素の属性・サイズ・クリアランスなど、ワンクリックで自動チェックを行います。結果はフォルダツリー形状で表示され、問題箇所に関連している要素が簡単に把握できます。

カスタマイズ可能なルールセット

確認にはルールセットが利用されます。Solibri Officeには、BIMモデルチェックのパイオニアであるSolibri社が、これまで培ったノウハウに基づき作成した膨大な数のルールセットが標準装備されています。また、これらのルールセットはカスタマイズが可能であるため、社内のBIMモデル作成ルールなどに則って基準値を設定することにより、独自のルールに従ってモデルが作成されているかをチェックすることも可能です。

04 情報の取り出し

読み込んだIFCモデルの情報を一覧表にして取り出す機能です。IFCモデルが持っているほとんどの属性情報を取り出すことができるため、Solibri Officeで数量取得が可能です。またEXCELファイルでの出力も可能であり、さまざまな用途に応じたレポートを作成できます。

05 プレゼンテーション

モデルチェック結果から、問題箇所のスクリーンショットにコメントを加えたスライドを作成することが可能です。また複数作成したスライドは一覧表示され、スライドショーでの確認や、EXCELファイルとして出力するなど、提出資料作成や他の担当者とのコミュニケーションに活用できます。

06 コミュニケーション

プレゼンテーションで作成したEXCEL、PDFレポート等を使用することはもちろん、Solibri Officeはモデル、チェック結果、プレゼンテーション、数量リストを全て含んだ、SMCファイルを作成することができます。SMCファイルはSolibri Officeだけではなく、Solibri Site、Solibri Anywhereで開いて確認できます。Solibriから出力したBCFフォーマットはArchicadはもちろん、BCFファイルに対応したアプリケーション、CDEで読み込みができるため、Solibri Officeとの間で双方向にコミュニケーションが図れます。

01

モデルの
作成 / 修正

02

モデルの統合

03

確認 /
ルールセット

04

情報の
取り出し

05

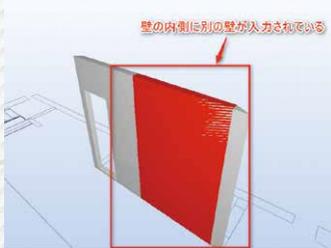
プレゼン
テーション

06

コミュニ
ケーション

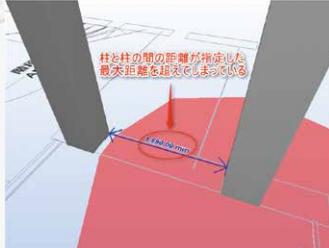
モデルチェックの使用事例

設計の不整合をゼロにすることを目的に、ルールセットを設定することにより、作成したモデルが設定されたルールに準拠している有効な BIM モデルであるかなど、問題点を明示します。



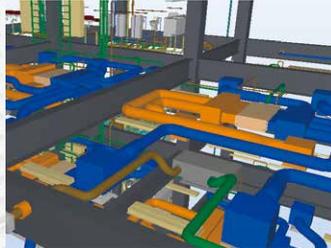
壁と壁が干渉している箇所を確認

コンポーネントとコンポーネントの重複、交差をチェックするルールを使用し、目視では確認ができない同じ要素が重なっている箇所を検出します。



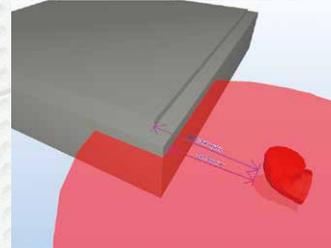
コンポーネント間の最大距離を確認

コンポーネント間の最小距離、または最大距離を指定した後、不適合な箇所を検出するルールを使用し、指定したいものを分類分けすることで、任意のグループ間での距離を確認することができます。



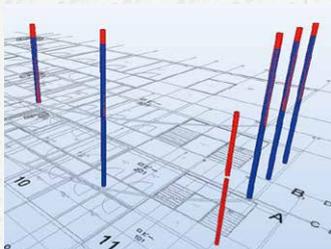
意匠と設備の干渉チェック

意匠モデルと設備モデルを重ね合わせ、干渉チェックを行います。設計プロセスで定期的にモデルチェックを何度か繰り返すことで、徐々に干渉箇所が減り、正しいモデルへと導きます。



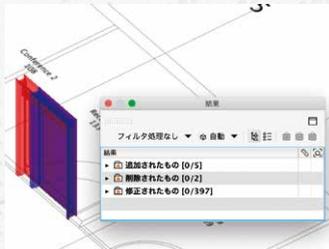
免震チェック

免震装置と設備の間のクリアランスを確認します。免震装置が動く位置に設備が配置されていないかなど見落としやすい干渉部分を検出します。



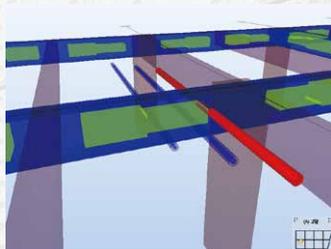
意匠モデルと構造モデルの整合性

構造モデルの要素の位置とサイズを意匠モデルの要素と比較し、整合性を確認するルールセットです。構造モデルに対応する意匠コンポーネントの有無、また水平・垂直方向のずれを検出します。



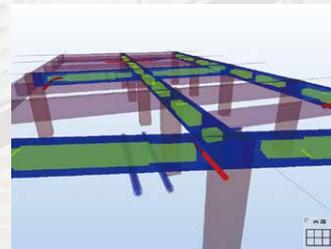
モデルリビジョンの比較

変更前のモデルと変更後のモデルを同時に読み込み、追加・削除・変更した箇所を全て検出します。



「梁貫通許可範囲の干渉 #233」- 日本の要望から生まれたルールセット

主には設計の初期段階において、構造体と設備機器などの干渉チェックに使用することができます。例えば、梁に配管やダクトのための貫通口を設ける場合、構造耐力が損なわれる可能性があります。しかし、許容範囲内で配管が梁を貫通する場合は、適切な補強等により貫通を行うことが可能です。これらをふまえて「梁貫通許可範囲の干渉 #233」のルールセットでは、梁に対して貫通口を設けてよい場所かどうかのチェックすることが可能です。2次元図面を使用してチェックした場合、膨大な時間を要しますが、このルールセットを使用することで大幅な作業時間の削減が期待できます。

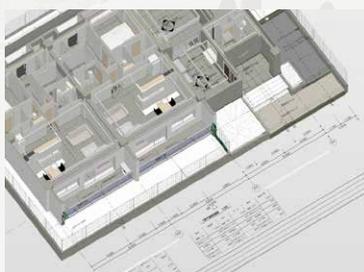


その他の機能

2Dドキュメントマークアップ

BIM化が進む現在も、建設業務において2DCADの利用は一般的であり、2DCADで作成した図面データの利用と共有は必須です。Solibriでは、PDF形式の2D図面データを取り込み、同じ環境で3Dモデルと参照、比較することができます。

これにより、3Dモデルだけでは表現が難しい詳細情報も、2D図面データを通じてSolibri上で表現することが可能です。また、図面が更新された場合は、位置の調整をすること無く、自動的にSolibri上に表示されます。



Archicad ダイレクトリンク機能

Archicad – Solibri linkは、SolibriとArchicadのシームレスなファイル互換を可能にしたアドオンツールです。このアドオンツールにより、Archicadのメニューからモデルをダイレクトにエクスポートできます。

さらに、Solibri Officeで見つけた設計上の問題は、直接Archicadにフィードバックされ、Archicad上で自動的に選択表示され、確認/修正をリアルタイムで行うことが可能となり、シームレスなコラボレーションを実現します。



クラウドベースのライセンス管理

Solibri Solution Center、クラウドベースのライセンスサーバーがご利用いただけます。セットアップ作業は不要で、特定のユーザーに対するライセンスの割り当てや、プーリングが可能となりました。



Solibri Site

建設現場でのシーンに合わせたソリューション

現場では、必ずしもすべての機能を必要とするわけではありません。適切な情報をタイムリーかつ確実に取得し、施工する上でどの機能が必要か考えました。Solibri Siteは、Solibri Officeの機能のうち、カスタムルール作成、ルールベースのチェックを除いた全ての機能を利用できる、建設現場での利用を支援するための価格を抑えた製品です。

現場でSolibriを使用すると、オフィスと現場間で双方向にコミュニケーションをスムーズに図ることができます。さらに、モデルから必要な情報は現場で、生成することができます。現場のデジタル時代の到来です。



Solibri Anywhere

多機能な無償ビューア

Solibri Officeはモデル、チェック結果、プレゼンテーション、数量リストを全て含んだSMCファイルを作成することができます。SMCファイルはSolibri Officeだけでなく、Solibri Anywhereで開いて表示し、情報にアクセスできます。ビューア機能に加え、課題の作成、SMCファイルの保存、BCF Live Connector、BCFファイルを利用したコミュニケーションが利用できる信頼性の高いソフトです。

推奨動作環境

OS :

Windows Windows® 11、Windows® 10

Mac macOS Mojave以降

CPU :

Intel® Core™ i7、またはAMD® Ryzen™ 5 以上のCPU

メモリとハードディスクの空き容量 :

16GB以上推奨、ハードディスクに数GBの空き容量



最新はこちらから

グラフィックカード :

- 高性能なグラフィックカード、OpenGL 3.3をサポートするグラフィックカード
- NVIDIA® GeForce GTX 1060、またはAMD® Radeon™ RX 570以上のグラフィックカードを推奨
- Intel® ベースのグラフィックカードはお勧めできません

マウス :

ホイールマウスまたは同様の機能を備えたマウス

その他 :

アプリケーションの起動、ライセンス管理、アップデート等にインターネット接続環境が必要です

※動作環境については予告なく変更する場合があります。最新情報は弊社ホームページをご確認ください。
※この動作環境は2023年8月時点のものです。

詳細及び最新情報はWebページをご確認ください。

Product



Solibriのより詳しい情報はこちらから
Solibri体験版ではSolibri Officeの全機能を
30日間無料でお試しください。

Case study



事例紹介では
ユーザー様の取り組みを多数掲載中！
是非ご覧ください。

Seminar



Solibriの操作をご体験いただけるオンライン体験セミナーを開催しております。ArchicadとSolibriの連携を深めるためのツールの使い方や、実務で活かすための便利な使い方をご紹介します。

<https://graphisoft.com/jp/solutions/products/solibri>

開発元

Solibri Inc.

SolibriはBIM品質保証および品質管理のリーダーです。BIM検証、法令遵守、設計プロセスの調整、デザインレビュー、分析およびコードチェックを可能にするツールを提供します。Solibriの企業理念は、BIMベースの設計の品質を向上させ、設計および構築プロセス全体をより生産的かつ費用対効果の高いものにする品質保証ソリューションを開発して販売することであり、世界70ヶ所以上の国々で、建物のオーナー、建設会社、設計事務所、エンジニアリング会社が顧客として存在します。SolibriはNemetschekのグループ企業です。

販売元

グラフィソフト ジャパン株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-12 赤坂ノアビル4階
〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-5-25 新大阪ドイビル6階
〒810-0801 福岡県福岡市博多区中洲5-3-8 アクア博多5階

お問い合わせ



Solibri Product Family PRICE LIST



2024年1月時点のものです。
※サブスクリプションのご購入にあたってはWEBをご確認ください。

Solibri Office

サブスクリプション *1*2

製品名	価格
Solibri Office 1 シート 年額料金	420,000円 (税込462,000円)
Solibri Office 2-3 シート 年額料金	360,000円 (税込396,000円)
Solibri Office 4-9 シート 年額料金	336,000円 (税込369,600円)
Solibri Office 10-19 シート 年額料金	312,000円 (税込343,200円)
Solibri Office 20-70 シート 年額料金	300,000円 (税込330,000円)

永久ライセンス・保守サービス *1*3

製品名	価格
Solibri Office	945,000円 (税込1,039,500円)
Solibri Office 保守サービス	180,000円 (税込198,000円)

教育機関向け *2*4

製品名	価格
Solibri Office アカデミック版	200,000円 (税込220,000円)

Solibri Site 永久ライセンスは2022年9月出荷分をもって販売終了いたしました。

サブスクリプション *1*2

製品名	価格
Solibri Site 1 シート 年額料金	180,000円 (税込198,000円)
Solibri Site 2-3 シート 年額料金	156,000円 (税込171,600円)
Solibri Site 4-9 シート 年額料金	144,000円 (税込158,400円)
Solibri Site 10-19 シート 年額料金	132,000円 (税込145,200円)
Solibri Site 20-70 シート 年額料金	120,000円 (税込132,000円)

*1 ライセンスを追加購入される場合は既存永久ライセンスの保守サービスまたはサブスクリプションの有効期限までの費用を月割りでお支払いいただきます。

*2 表示価格は1シートあたりの価格です。また、サブスクリプションには保守サービス料金が含まれております。

*3 Solibri Office (永久ライセンス) ご購入の際には、Solibri Office 保守サービスへの加入が必須となります。

*4 アカデミック版は、1年間のライセンス使用料です。購入時、必要なライセンス数を上限50本まで申請いただけます。

Graphisoftは、豊富なソフトウェア、教育、サポート、コミュニティまでを揃え、
建築/建設を総合的に支援するBIMソリューションプロバイダーです



グラフィソフトジャパン株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-12 赤坂ノアビル 4階
〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-5-25 新大阪ドイビル 6階
〒810-0801 福岡県福岡市博多区中洲5-3-8 アクア博多 5階



3 611124 010034